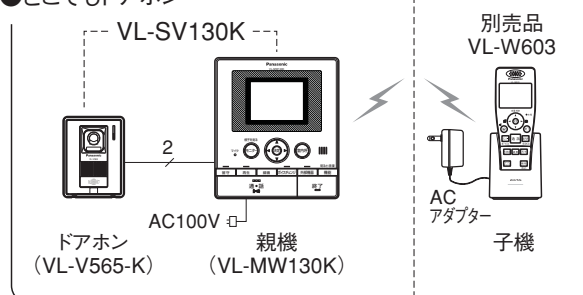
カラーテレビドアホン

品名 ワイヤレスモニター付テレビドアホン　品番 VL-SV130K

■概要

本装置は、カラーモニター親機（親機）1台とワイヤレスモニター子機（子機）最大6台、カラーカメラ玄関子機（ドアホン）最大2台からなるカラーモニター付きワイヤレステレビドアホンです（VL-SV130Kは、親機VL-MW130Kが1台とドアホンVL-V565-Kが1台のセットです）。

親機とドアホン間は2線式無極性配線ですが、親機と子機（別売品）の間は無線通信方式（2.4GHz帯の電波）を採用しており、見通し100m以内で使用できます。子機は1,2階、ベランダや庭など へ容易に持ち運びができ、モニター画面を見ながら来訪者との通話、録画・録音等が可能です。子機はドアホン/電話両用タイプですので、別売りの電話機/ファクスを増設（登録）すると電話機としても使えます。また、別売りの屋内または屋外用ワイヤレスカメラ（カメラ）を使うと、親機・子機から離れた部屋やガレージ等の様子を音と映像でいつでもモニターできます。

■特長・機能（Ⅰ）

（1）ワイドで見やすいカラーモニター画面

親機の液晶ディスプレイは3.5型TFTカラーで動画表示されます。子機（VL-W603）は2.5型TFTカラーで、約3秒ごとに静止画が連続表示されます。

（2）カラーテレビドアホンとハンズフリー機能

来訪者から呼出されると親機、子機に来訪者の映像が映ります。親機または子機の通話ボタンを押すか、‘は～い’など音声で応答することにより来訪者の映像を見ながら通話ができます。玄関先が騒しいときなどには、プレストーク応答が可能です。

※通話時間および映像が表示されている時間は約90秒です。

※呼出されたとき、応答しないと約30秒で映像は消えます。

（3）録画・録音機能を内蔵（親機、子機から再生可能）

- ドアホンまたはカメラ（別売）からの映像を、自動または手動で最大100枚まで静止画で録画（保存）できます。ドアホンの場合は、そのうちの25件を音声付きの画像として録画できます。録画方法は「在宅自動録画」「手動録画」「留守録画」の3通りあり、音声付きの録画ができるのは、手動録画・留守録画のみで、合計25件までです。カメラ使用時は、ドアホン（60件）とカメラ（40件）の録画枚数の振り分け設定ができます。
  ※映像や音声は、すべて親機に記録されます。
- 待ち受け時に着信があると、ドアホンの場合、約2～3秒後の映像を1枚録画します（設定により4枚録画も可能）。また、カメラの場合、人感センサー反応時の画像を4枚録画します。
- 着信中、通話中、モニター中の映像を、必要に応じて録画できます。
- 録画された画面には、日付／時刻（月、日、時、分）が記録されます。

概要 / 特長・機能（Ⅰ）	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

■特長・機能（Ⅱ）

●録画した画像を再生して確認できます。

●消去したくない画像を最大20枚まで保護できます。

●録画した画像が100件、または音声付きの画像が25件になると、次の録画の際に古い画像が消去されますが不要な画像を選んで消すこともできます。

●留守設定しなくても着信時の映像を自動録画しますが、留守設定すると、留守中の映像を「留守録画」として記録し、留守ランプ点滅で知らせます。また、ドアホンの留守録画では、設定により相手の用件を録音することもできます（最大25件）。
留守録画された画像は、「留守」ボタンまたは「再生」ボタンを押すと自動的に次々と再生されます。
※出荷時の設定では応答メッセージを流さず、画像のみを録画します。

留守録音機能

出荷時は録音機能は入っておりませんので、来訪者がドアホンの呼出ボタンを押すと応答メッセージが流れるように設定する必要があります。
※応答メッセージは固定メッセージ（1件）と自作メッセージ（1件）です。
※固定メッセージ“ご用の方は「ピー」という音のあと、20秒以内でメッセージをお話ください。”
※手動録画については、出荷時でも録音機能が入っています。

<設定手順> 留守 → 機能 → （「画像と音声」を選ぶ）→
（応答メッセージ試聴）→ 決定 → 終了

●映像出力端子（親機のみ）にRCAピンコード（市販品）を差込みテレビなどに接続すると、親機のモニター画面に表示している映像をそのまま出力できます。ただし、接続するテレビの画面が大きいほど、画質は低下します。

（4）ワイヤレスカメラ（カメラ・別売）の接続

●屋内用カメラ（VL-W800）またはセンサーライト付屋外ワイヤレスカメラ（VL-W810K）を合計で最大4台まで接続できます。

●親機または子機から呼出し、通話することができます。

●カメラを設置した場所の周りの様子を映像や音で確認することができます。

●人感センサーが反応し、カメラがはたらくと、親機、子機の呼出音が鳴り、画面にカメラの映像が映ります。また、センサー反応時の画像が連続4枚自動録画されるため、後で確認できます。

●屋外用カメラ（VL-W810K）は、モニター時やセンサー反応時にカメラ周辺が薄暗いまたは暗いと、LEDライトが点灯します。カメラ側の「LEDライトスイッチ」の設定で、昼でもセンサー反応時に点灯させたり、LEDを切ることができます。点灯したLEDライトは、モニターや通話を終了すると、約30秒後に消灯します。
※カメラからの映像を拡大（ズーム）して表示できます（あらかじめ設定が必要）。
※カメラからの画像は4分割で静止画を表示します。
※人感センサー反応時は、カメラ側でも音（カメラ出力音）が鳴ります。カメラ出力音の音色や音量は変更できます。
※屋内用カメラ（VL-W800）にコールボタンなどを接続して使えます。そのときは、「センサー種別」の設定を「外部入力」に変えてください。
※一度センサーが反応すると、約60秒間は次の反応を行いません。時間間隔は変更できます。

■特長・機能（Ⅲ）

※センサー反応時に自動録画しないように設定することもできます。

※被写体の明るさ、距離、動き(ブレ)などにより、人や物を識別できないことがあります。

●屋内用カメラ（VL-W800）を壁掛けにして使用できます（別途VL-W900が必要）。

（5）インターホンまたはドアホンアダプターの接続

親機には、当社製インターホン（VL-F411X-W他）またはドアホンアダプター（VE-DA10-H）を接続できます。

※接続できるのは、どちらか一方です。

※当社製のワイヤレスアダプター機能対応の電話機またはファクスと親機を無線で接続すると、別売りのドアホンアダプター（VA-DA10H）を使わずに、電話機またはファクス側で来客時のドアホン応対が可能になります。

（6）住宅用火災警報器（移報接点付き）の接続

親機に住宅用火災警報器を接続すると、火災発生等で警報器が反応した場合、親機と子機からも通知音とモニター画面の赤色点灯で火災を知らせます。通知音は、設定している呼出音量にかかわらず最大音量で「ピロピロピロピロン」が3分間鳴ります。鳴動中（鳴動開始から5秒経過後）、親機と子機で通知音を止めることもできます。

※ドアホン通話中または室内通話中に火災警報器が反応した場合は、通話が切れて通知音が鳴ります。

※住宅用火災警報器は並列接続で8台まで使用できます。

※住宅用火災警報器に代えて、ワイヤレスセキュリティ受信器（松下電工（株）製）などの外部センサーと連動させることができます。

（7）エアコン等のJEM-A対応機器の接続

●テレコントロール用エアコンアダプターCZ-TA2（松下電工（株）配管機材事業部エアコン部材グループ 扱い）を介し、JEM-A対応のエアコンや電気制御器（電気錠）を接続できます（2系統 個別制御）。

●接続したJEM-A対応機器の状態確認や施解錠操作が親機、子機から行えます。

（8）A接点出力

メロディサイン、回転灯、光るチャイムいずれか1台まで接続でき、来客確認がより確実にできます。

※A接点は、ドアホンおよびカメラからの呼出時に出力します（呼出し中、出力します。応答するとA接点出力は停止します）。また、住宅用火災警報機を接続した場合、警報機反応中に出力します。

（9）室内通話

親機～子機間または子機～子機間で、呼出（子機増設時は、親機の設定により個別呼出が可能）および通話ができます。ただし、相手の映像は映りません。

（10）送話の音程を変えられるボイスチェンジ機能（親機、子機とも）

ドアホンから呼出されているとき、または応答・通話中にボイスチェンジボタンを押すと、女性などの高い声を男性のような低い声に変えて話すことができます（音程が低くなります）。

※設定により、音程の変化量を2段階に調節できます。

※通話が終わると、ボイスチェンジ機能は終了します。

※インターホンまたは電話機/ファクス親機からの送話の音程を変えることはできません（ただし、ボイスチェンジ機能のある電話機の場合は可能）。

■特長・機能（Ⅳ）

(11)親機、子機の他の機能

機能	内容
モニター機能	モニターボタンを押すと、ドアホン周辺の様子を映像と音で約90秒間確認できます。カメラ増設時には、モニターしたい機器をメニュー選択します。
ただいまコール機能	ドアホンの呼出ボタンを押した状態で、約3秒後に室内呼びかけができます。
呼出音可変	ドアホンや室内呼、カメラ（別売）からの着信時の呼出音を変更できます。
呼出音量調節	ドアホンや室内呼、カメラ（別売）からの呼出音量を、それぞれ別に設定できます。
受話音量調節	通話中またはモニター中の音量を変更できます。
再生音量調節	音声録音の再生中の音量を変更できます。
明るさ調節	モニター画面（LCD）の明るさを5段階に調節できます。
鳴り分け機能	親機や子機ごとに、着信するドアホンやカメラを指定できます（親機でのみ設定）。
外部機器ボタン機能割当て	外部機器ボタンにつぎの機能から1だけ選んで割り当てることができます（親機でのみ設定）。①無し ②電気錠 ③エアコンなどの機器のON/OFF

(12)カラーカメラ玄関子機VL-V565-K（露出型）、VL-V552-S（埋込型）

- ●カメラ部に広角レンズを使用しており、広範囲を映し出すことができます。
- ●カメラの角度を左右15゜～斜め7゜～上向き15゜の範囲内で自由に調節できます。
- ●赤外線LEDを使用しており、照明設備がなくても夜間の来訪者を映します（暗い場合は、カメラ玄関子機から約50cm以内の中心部を白黒映像で映します）。
- ●位置表示LEDを採用しており、夜間でも呼出ボタンの位置がわかります。

(13)二世帯住宅に対応

子機やドアホン等の増設や親機、子機の鳴り分け機能等により二世帯住宅等に対応が可能です。ただし、ドアホンを増設しても、世帯ごと（ドアホンごと）に留守設定をすることはできません。

(14)中継アンテナ（KX-FAN1・別売）の設置

別売りの中継アンテナを１システム中に２台まで設置できます。指定した子機～親機間、または指定したカメラ～親機間で電波の届く範囲が広がります。

※離れた部屋で子機やカメラが使えます。

※電波が弱くなったときに発生する通話中のプツプツ音、声のとぎれ、画像の乱れなどの症状を改善できます。

※電話機/ファクスの中継器利用とドアホンでの中継器利用の合計で２台までとなります。

（注）通常の電波状態は、子機のモニター画面右上の Yıl マークで確認できます。

特長・機能（Ⅳ）	
品番	VL-SV130K
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

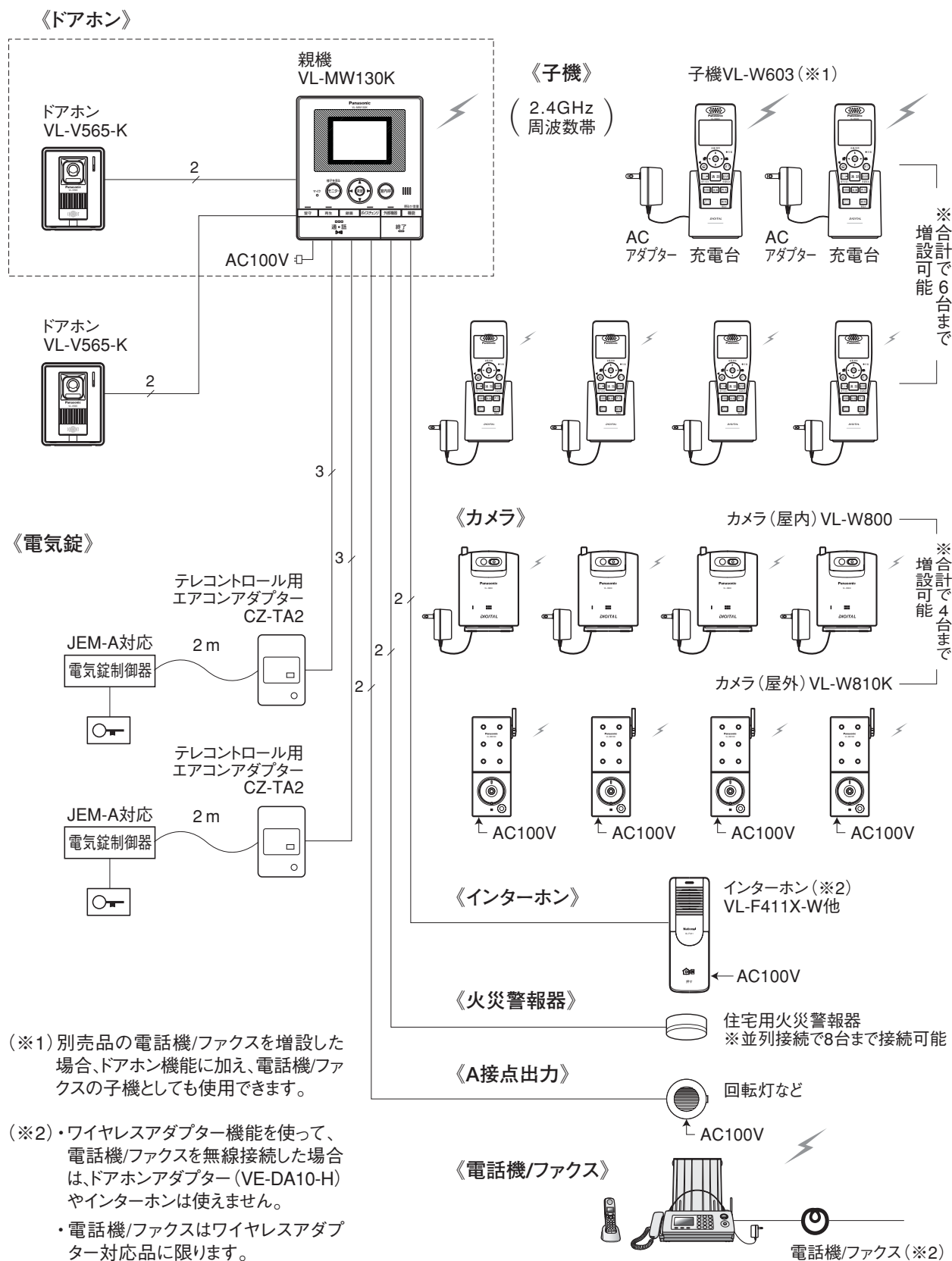
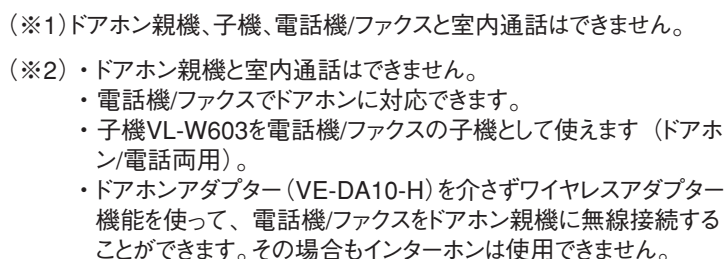
作成年月	2006.7	変更年月	——	SD-0

■配線図

（※1）ドアホン親機、子機、電話機/ファクスと室内通話はできません。

（※2）
- ドアホン親機と室内通話はできません。
- 電話機/ファクスでドアホンに対応できます。
- 子機VL-W603を電話機/ファクスの子機として使えます（ドアホン/電話両用）。
- ドアホンアダプター（VE-DA10-H）を介さずワイヤレスアダプター機能を使って、電話機/ファクスをドアホン親機に無線接続することができます。その場合もインターホンは使用できません。

配　線　図	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

■機能の設定、変更について

使い方に合わせてドアホン親機・カメラ（別売品）・その他機能を変更できます。

（1）ドアホン親機で行います

●ドアホン親機の機能　　※ □ のついている内容が出荷時の設定です。

機　能	設 定 内 容 と 概 要
呼　出　音　量	ドアホン：[大]、中、小、切 カメラ　：[大]、中、小、切 室内呼　：[大]、中、小 ●ドアホン親機で鳴る呼出音の音量を選ぶ
呼　出　音	ドアホン1：[音1]、音1（繰り返し）、音2、音2（繰り返し）音3、音3（繰り返し） ドアホン2：音1、音1（繰り返し）、[音2]、音2（繰り返し）音3、音3（繰り返し） カメラ1～4：[音A]、音B、音C、音D（カメラ1～4で個別設定できる） ●ドアホン親機で鳴る呼出音の種類を選ぶ ●呼出音の種類
音　声　応　答	ON、[OFF] ●「ON」にすると、ドアホンや子機からの呼出しに、[通話]を押さずに「はーい」などの音声で応答できる ・音声応答設定時も、[通話]を押して応答できます ・カメラ（別売品）の呼出しには音声応答できません
室　内　呼	[一斉]、一斉／個別 ●「一斉／個別」を選ぶと、子機を個別に呼び出すことができる
ボイスチェンジ	[通常]、低め ●「低め」を選ぶと、ボイスチェンジの声がさらに低くなる
録画日時表示	[常時]、3秒表示（画像1件につき、3秒間だけ表示） ●録画再生時に画像が重なって表示される、録画日時などの文字の表示時間を選ぶ
再生ランプ点滅	[する]、しない ●「する」の場合、ドアホンまたはカメラ（別売品）の新しい自動録画（未再生）があると再生ランプを点滅してお知らせする

呼出音の種類：

ドアホンからの呼出音		カメラからの呼出音	
音1	ピーンポーン	音A	ピポッ
音1繰り返し	ピーンポーン（6回）	音B	ポポポポポポ・・・
音2	プルルルルルル・・	音C	ポーンポーン
音2繰り返し	プルルルルルル・・（6回）	音D	ピーンポーン
音3	ピンポーンピンポーン		
音3繰り返し	ピンポーンピンポーン（6回）		

[設定手順]：[機能]→ ◎（「親機」を選ぶ）→ (決定) → ◎（「機能名」を選ぶ）→ (決定) → ◎（「設定内容」を選ぶ）→ (決定) → [終了]

●カメラ（別売品）の機能

機　能	設 定 内 容 と 概 要
カメラ出力音	[音A]、音B、音C、音D ●センサーが反応したときに、カメラから出る音の種類を選ぶ ・音の種類（音A～音D）は 音A：ピポッ 音B：ポポポポポポ・・・（VL-W800）／ピーポーピーポーピーポー・・・（VL-W810K） 音C：ポーンポーン 音D：ピーンポーン
カメラ出力音量	大、[中]、小、切 ●センサーが反応したときに、カメラから出る音の大きさを選ぶ
センサー種別	[人感／60秒自動録画ON]、人感／60秒自動録画OFF 人感／20秒自動録画ON、人感／20秒自動録画OFF 外部入力／60秒自動録画ON、外部入力／60秒自動録画OFF 外部入力／20秒自動録画ON、外部入力／20秒自動録画OFF 外部入力／常時自動録画OFF、OFF（センサー反応しない）

機能の設定、変更について	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

●カメラ（別売品）の機能

機　能	設 定 内 容 と 概 要
センサー種別つづき	●センサー反応の種別（人感／外部入力）、次のセンサー反応までの時間（60秒/20秒/常時）、センサー反応時の自動録画の有無（ON／OFF）を選ぶ ・カメラの外部入力端子（VL-W800）や外付けセンサー端子（VL-W810K）に別売品の機器を接続して使うときは、「外部入力」を選ぶ（接続できる機器については、カメラの説明書をお読みください） ・「自動録画OFF」を選ぶと、在宅自動録画も留守録画もされません
人感センサー感度	標準、低 ●人感センサーが反応しすぎるときは「低」を選ぶ ・正面方向の検知距離は、「標準」で約5m、「低」で約2mになる（人感センサーについては、カメラの説明書をお読みください）
カメラマイク感度	■VL-W800 のとき　大、中、小、切 ■VL-W810K のとき　大、中、小、切 ●モニター中・通話中にドアホン親機や子機に聞こえる、カメラ側の音の大きさを選ぶ・「切」を選ぶと、カメラ側の音は聞こえない
カメラ受話音量	大、中、小 ●通話中にカメラ側に聞こえる、ドアホン親機や子機から聞こえる音声の大きさを選ぶ
ランプ表示	常時、通信時、消灯 ●カメラのランプを常に点灯させるときは「常時」、モニターや通話時のみ点灯させるときは「通信時」、消灯させておくときは「消灯」を選ぶ
ズーム	標準、拡大（約1.6倍） 撮影対象が小さくて見えにくいときは、「拡大」を選ぶ
露出補正	（映像が暗くなる）-3、-2、-1、0（標準）、+1、+2、+3（映像が明るくなる） （被写体が写りにくくなる）　（映像が白っぽくなったりぶれやすくなる） ●適切な明るさが得られないときに調整する ・設定した露出補正は「VL-W800」のとき：カメラ周辺の明るさに関係なくはたらく 「VL-W810K」のとき：カメラ周辺が暗いときだけはたらく
上下反転	する、しない ●「する」を選ぶと、カメラからの映像が上下反転する（VL-W800のみ） ・VL-W810K のとき、この設定は機能しません
設定の初期化	●カメラ設定をすべて、出荷時の状態(初期値)に戻す

設定手順：機能→◎（「カメラ」を選ぶ）→決定→◎（「カメラ番号」を選ぶ）→決定→◎（「機能名を選ぶ）→決定→◎（「設定内容」を選ぶ）→決定→終了

●その他の機能

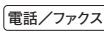
機　能	設 定 内 容 と 概 要
日時	●現在の日付・時刻を設定する
鳴り分け	鳴る、鳴らない　<ドアホン1～2、カメラ1～4を個別に設定> ●着信させたくないドアホンやカメラは「鳴らない」を選ぶ
A接点出力	ON、OFF　<ドアホン1～2、カメラ1～4を個別に設定> ●ドアホン親機のA接点出力端子に接続した機器（回転灯など）は、設定を「ON」にしたドアホンやカメラの呼び出しに連動する。住宅火災警報器反応時も出力
センサー入力	火災警報器、外部センサー、なし ●ドアホン親機のセンサー入力端子に接続する機器を選ぶ
拡張機器	インターホン、ドアホンアダプター ●ドアホン親機の拡張端子に接続する機器を選ぶ
ドアホン接続	あり、自動判定、なし　<ドアホン1～2を個別に設定> ●使わなくなったドアホンは「なし」を選ぶ
外部機器ボタン	電気錠、機器、なし　<外部機器1～2を個別に設定> ●ドアホン親機や子機の外部機器ボタンで操作する機器を選ぶ

機能の設定、変更について	
品番	VL-SV130K
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

●その他の機能

機　能	設 定 内 容 と 概 要
ドアホン自動録画	ON、OFF　＜ドアホン1〜2を個別に設定＞ ●在宅自動録画をやめるときは、「OFF」を選ぶ ・「OFF」にしても留守設定時は自動で留守録画する
録画件数振り分け	する 、しない ●「する」を選ぶと、録画可能件数（最大100件）をドアホン画像用（最大60件）とカメラ画像用（最大40件）に分けることができる
ドアホン録画数	1枚、4枚　＜ドアホン1と2の個別設定はできない＞ ●ドアホン録画1件あたりの画像枚数を選ぶ
録画開始時間	標準（約2秒）、遅い（約3秒）　＜ドアホン1と2の個別設定はできない＞ ●ドアホンの自動録画で、夜間などの映像が映りにくいときは「遅い」を選ぶ
録画ボタン	画像と音声（ドアホンのみ）、画像のみ ●ドアホン通話中・モニター中の手動録画で録画しないときは、「録画のみ」を選ぶ
留守応答音量	大、中、小　＜ドアホン1と2の個別設定＞ ●留守応答時に、ドアホン側に流れる応答メッセージの音量を選ぶ
自作応答録音	●留守応答時の応答メッセージを自分で作る
自作応答消去	はい、いいえ
中継アンテナ	子機1、子機2、子機3、子機4、子機5、子機6、カメラ1、カメラ2、カメラ3、カメラ4 ●増設した中継アンテナ（最大2台）で、どの機器を中継するか選ぶ
画像全消去	すべての画像を消去、保護画像を残して消去、戻る ●ドアホン親機を廃棄・譲渡・返却するときは「すべて画像を消去」を選ぶ ●消去するときは、確認画面で◎を押して「はい」を選び、決定を押す
設定の初期化	設定の初期化+全画像を消去、設定の初期化のみ、戻る ●設定の初期化をしても、「中継アンテナ」の設定は初期化されません ●初期化するときは、確認画面で◎を押して「はい」を選び、決定を押す
展示モード	音声なし、音声なし+ドアホン自動呼出、音声あり+ドアホン自動呼出、しない ●通常は使わないでください（店頭販売時の展示用などに使う）

設定手順：機能→◎（「その他」を選ぶ）→決定→◎（「機能名」を選ぶ）→決定→◎（「設定内容を選ぶ）→決定→終了

(1) 子機で行います

※ □のついている内容が出荷時の設定です。
※ 電話／ファクスがあるものは、電話／ファクス親機に増設しているときのみ設定できます。

●子機の機能

機　能	設 定 内 容 と 概 要
呼出音量	ドアホン：大、中、小、切 カメラ　：大、中、小、切 室内呼　：大、中、小 外　線　：ステップトーン、大、中、小、切、電話／ファクス ●子機で鳴る呼出音の音量を選ぶ
呼出音	ドアホン1：音1、音1（繰り返し）、音2、音2（繰り返し） 音3、音3（繰り返し） ドアホン2：音1、音1（繰り返し）、音2、音2（繰り返し） 音3、音3（繰り返し） カメラ1〜4：音A、音B、音C、音D（カメラ1〜4で個別設定できる） 外線　ベル1〜5：ベル1、ベル2、ベル3、ベル4、ベル5 メロディ：JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、電話／ファクス クルミ割り人形 ●子機で鳴る呼出音の種類を選ぶ

機能の設定、変更について	
品番	VL-SV130K
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

●子機の機能

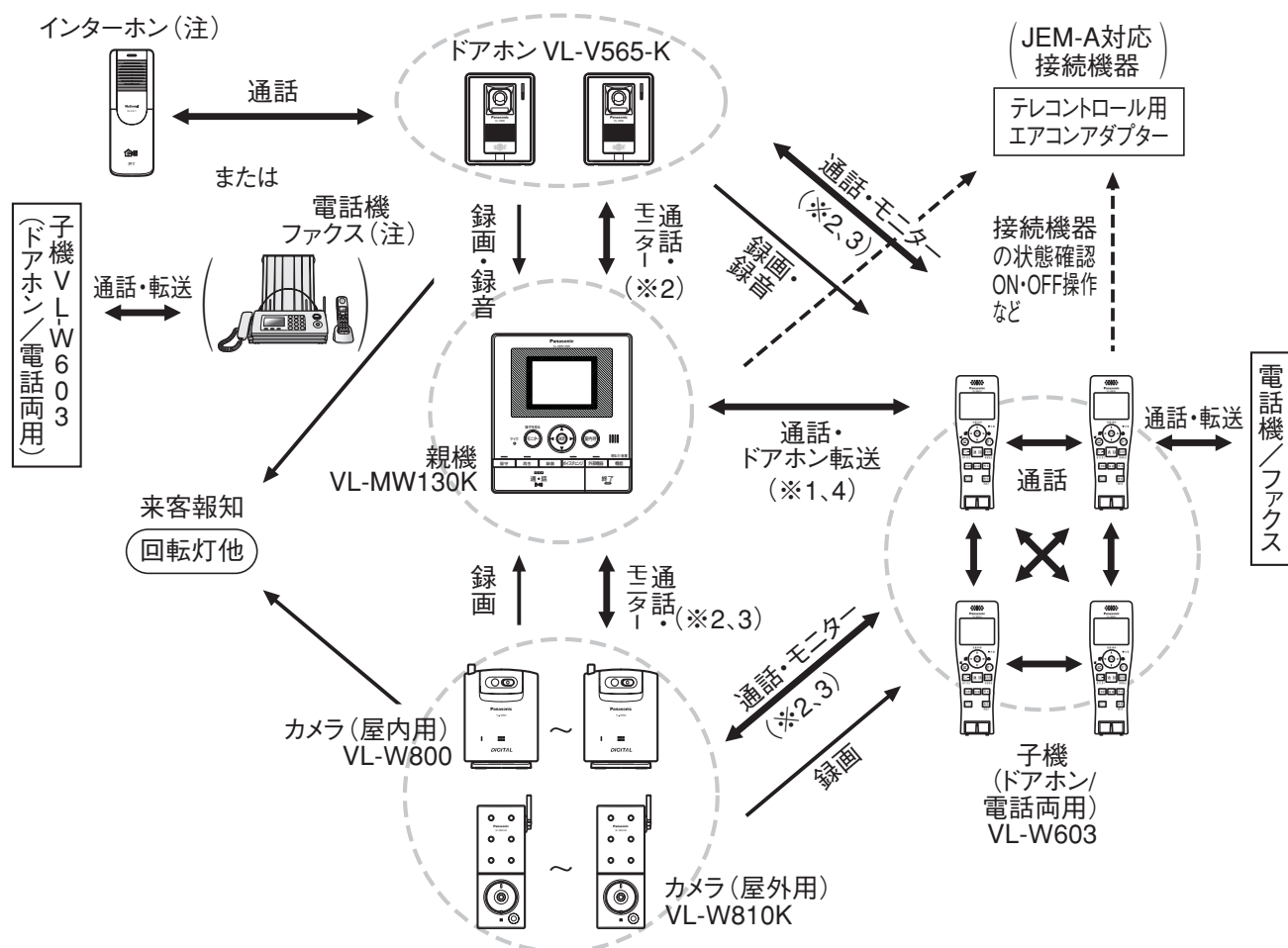
<table>
<tr><th>機　能</th><th>設　定　内　容　と　概　要</th></tr>
<tr><td>呼　出　音</td><td>●呼出音の種類
<table>
<tr><td colspan="2">ドアホンからの呼出音</td><td colspan="2">カメラからの呼出音</td></tr>
<tr><td>音1</td><td>ピーンポーン</td><td>音A</td><td>ピポッ</td></tr>
<tr><td>音1繰り返し</td><td>ピーンポーン（6回）</td><td>音B</td><td>ポポポポポポ･･･</td></tr>
<tr><td>音2</td><td>プルルルルル･･</td><td>音C</td><td>ポーンポーン</td></tr>
<tr><td>音2繰り返し</td><td>プルルルルル･･（6回）</td><td>音D</td><td>ピーンポーン</td></tr>
<tr><td>音3</td><td>ピンポーンピンポーン</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>音3繰り返し</td><td>ピンポーンピンポーン（6回）</td><td></td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>キー確認音</td><td>ON（出す）、OFF（出さない）
●ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ</td></tr>
<tr><td>ボイスチェンジ</td><td>通常、低め
●「低め」を選ぶと、ボイスチェンジの声がさらに低くなる</td></tr>
<tr><td>コントラスト</td><td>中
●子機のモニター画面の表示が見えにくいとき、コントラスト（表示濃度）を5段階で調整する</td></tr>
<tr><td>録画日時表示</td><td>常時、3秒表示（画像1件につき、3秒間だけ表示）
●「3秒表示」を選ぶと、録画再生時に画像が重なって表示される録画日時欄が約3秒後に自動で消える</td></tr>
<tr><td>オフフック応答
電話／ファクス</td><td>ON、OFF
●「ON」の場合は、ドアホン親機や別の子機からの呼び出し（室内呼）にもオンフック応答ができる
●「OFF」にすると、外線は 、電話内線/室内呼は 通話 を押して応答する</td></tr>
<tr><td>フリップ閉設定
電話／ファクス</td><td>電話を続ける、電話を切る
●「電話を切る」にすると、外線通話中にフリップを閉じて電話を切ることができる</td></tr>
<tr><td>外線鳴り分け
電話／ファクス</td><td>●ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える
・電話帳のグループ（1〜9）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに設定できる</td></tr>
<tr><td>電話帳転送
電話／ファクス</td><td>●子機の電話帳の内容を電話／ファクス親機に転送する</td></tr>
<tr><td>電話帳完全消去
電話／ファクス</td><td>●子機の電話帳の内容をすべて消去する</td></tr>
<tr><td>動作モード
電話／ファクス</td><td>ドアホン／電話、ドアホン、電話
●電話とドアホンの両方の機能を使う場合は「ドアホン／電話」、ドアホン専用子機として使う場合は「ドアホン」、電話専用子機として使う場合は「電話」を選ぶ</td></tr>
<tr><td>子機増設</td><td>●子機をドアホン親機、電話／ファクス親機に登録する</td></tr>
<tr><td>設定の初期化</td><td>●子機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、子機の設定を出荷時の状態に戻す</td></tr>
</table>

設定手順 ： 機能 → ◎（「機能名」を選ぶ）→ 決定 → ◎（「設定内容」を選ぶ）→ 決定 → 終了

機能の設定、変更について	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

■機能図

（※１）●ドアホン通話中に［室内呼］ボタンを押して呼出し、相手が［通話］ボタンを押して室内通話に移行したあとで［終了］ボタンを押すことにより、相手側が転送されたドアホンと通話ができます。
●転送の相手が出ない場合や室内通話中にドアホン通話に戻るときは、［通話］ボタンを押します。

（※２）●ドアホン通話中またはモニター中に、別のドアホン、カメラから呼出しがあると、呼出音、モニターボタンの点滅、モニター画面表示で、どこからの呼出しかを知ることができます。［モニター］ボタンで応答し、［通話］ボタンを押すと通話できます。
●最初の通話に戻るときは、［モニター］ボタン、または［モニター］ボタンを押したあとマルチファンクションキーの「方向」ボタン（上、下）と［決定］ボタンでドアホンまたはカメラを選択し、続いて［通話］ボタンを押します。

（※３）●カメラの人感センサーが反応すると、呼出音と映像で知らせます。(カメラ側に出力音あり)。
●親機、子機の［モニター］ボタンを押したあとマルチファンクションキーの「方向」ボタン（上、下）を押し、モニターしたいカメラを選び［決定］ボタンを押すと、カメラ周辺をモニターできます。
●［通話］ボタンを押すと通話ができます。

（※４）●［室内呼］ボタンを押し、相手が［通話］ボタンを押すと通話ができます（相手の映像は映りません)。
●室内通話中に、ドアホンやカメラから呼出しがあったときは、［終了］ボタンを押し、一度通話を終了します。そのあと、ドアホン、カメラの呼出しに応答する操作をします。

（注）●使用できるのは、インターホンまたは電話機/ファクスのいずれか一方です。

機　能　図	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	――	SD-0

■構成機器

品名		品番	付属	システム追加台数		備考
ドアホン親機（カラーモニター親機）		VL-MW130K	1台			モニター3.5型カラー
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）	露出型	VL-V565-K	1台	1台	合計で2台まで	
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）		VL-V564-K		1台		
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）	埋込型	VL-V552-S		1台		
子機（ワイヤレスモニター子機）	ドアホン/電話両用	VL-W603		6台	合計で6台まで	モニター2.5型カラー
	ドアホン専用	VL-W602		6台		モニター1.8型カラー
ワイヤレスカメラ（屋内用）		VL-W800		4台	合計で4台まで	
センサーライト付屋外ワイヤレスカメラ		VL-W810K		4台		
VLーW800専用スタンド		VL-W900				
中継アンテナ		KX-FAN1		2台	最大2台まで	
インターホン		VL-A467LAX/LAK		1台	いずれか1台のみドアホン親機に接続可能	
		VL-F411X-W		1台		
		VL-A468LA		1台		
ドアホンアダプター		VE-DA10-H		1台		ワイヤレスアダプター対応電話機・ファクス利用時は必要なし
エアコン等JEM-A対応機器接続テレコントロール用エアコンアダプター		CZ-TA2		2台	エアコンや電気錠制御器などJEM-A対応機器1台接続可能	松下電工（株）配管機材事業部扱い
チャイム（メロディサイン）		EC5237BP、EC5227W（P）、EC5237HP、EC5117WKP、EC5237WP、EC5347、EC710K、EC721K、EC730W		1台	（市販品）1台のみドアホン親機に接続可能※1	
回転灯		KJS-110、KJSB-110、KES-110等		1台		
光るチャイム		EC170（P）		1台		
住宅用火災警報器 ※2	松下電工（株）製	SH18413		1台	（市販品）並列接続で8台設置可能	移報接点付き
	ニッタン（株）製			1台		
	能美防災（株）製			1台		
移報接点アダプタ ※3	松下電工（株）製	SH8890		1台	並列接続の場合7台まで	
ワイヤレスセキュリティ受信器 ※2	松下電工（株）製	ECD6101		1台		外部センサー

（※1）A接点出力の定格：定格負荷　AC、DC24V　0.3A 以下 / 最小適用負荷　DC5V 1mA

（※2）住宅用火災警報器または外部センサー（ワイヤレスセキュリティ受信器など）のどちらか一方のみ親機に接続することができます。

（※3）住宅用火災警報器に代えて移報接点アダプタを接続すると、連動型の火災警報器を使用できます。

（注）別売りの子機VL-W600、KX-FKN530は互換性がないため、VL-SV130Kのシステムでは使えません。

機器構成	
品番	VL-SV130K
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

■ワイヤレスモニター付テレビドアホン互換性表（増設）

名　称		VL-SW105K	VL-SV104K	VL-SW104K	VL-SW102K	VL-SW102AK	VL-SW200K	VL-SV130K	VL-SW130K	VL-SW150K
ワイヤレスモニター子機	VL-W601	×	×	×	×	×	○（あと3台）	×	×	×
	VL-W603	×	×	×	×	×	×	○（あと6台）	○（あと5台）	○（あと5台）
	VL-W602	○（あと3台）	○（あと4台）	○（あと3台）	○（あと3台）	○（あと3台）	×			
	VL-W600						×	×	×	×
コードレスモニター子機	KX-FKN530-W				×	×	×	×	×	×
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）	VL-V565-K（露出型）	○（あと1台）	○（あと1台）	○（あと1台）	○（あと1台）	○（あと1台）	増設不可	○（あと1台）	○（あと1台）	○（あと1台）
	VL-V552-S（埋込型）									
	VL-V564-K（露出型）									
	VL-V551-K（埋込型）									
	VL-V560-K（露出型）									
ワイヤレスカメラ	VL-W800	○（4台まで）	○（4台まで）	○（4台まで）	○（4台まで）	○（4台まで）	×	○（4台まで）	○（4台まで）	○（4台まで）
センサーライト付屋外ワイヤレスカメラ	VL-W810K						×			
中継アンテナ	KX-FAN1	○（2台まで）	○（2台まで）	○（2台まで）	○（2台まで）	○（2台まで）	○（2台まで）	○（2台まで）	○（2台まで）	○（2台まで）
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	○（1台）	○（1台）	○（1台）	○（1台）	○（1台）	×※	○※（1台）	○※（1台）	○※（1台）

※2006年以降発売の当社製電話機/ファクスの場合は、VE-DA10-Hなしで接続できます（ワイヤレスアダプター機能対応）。

ワイヤレスモニター付テレビドアホン互換性表（増設）	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

■線種と配線距離

配線区間	線　種	距　離
ドアホン親機～ドアホン	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線：φ0.65～φ0.8mm	100 m 以内

●別売品を接続するとき

配線区間	線　種	距　離
ドアホン親機～インターホン	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線：φ0.65～φ0.8mm	100 m 以内
ドアホン親機～ドアホンアダプター	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線：φ0.65～φ0.8mm	
ドアホン親機～テレコントローラー用 エアコンアダプター	単芯線：φ0.65～φ0.9mm	30 m 以内
ドアホン親機～A接点出力端子に 接続可能な機器	ドアホン親機接続端子の許容線種 単芯線：φ0.65～φ0.8mm	接続する機器の 仕様に従う
ドアホン親機～センサー入力端子に 接続可能な機器	ドアホン親機接続端子の許容線種 単芯線：φ0.65～φ0.8mm	50 m 以内

■ワイヤレス通信について

●親機との間に何も障害物がない場合、約100m以内の距離で使えます。

●親機との間に下記のような障害物などがあると電波が遮られて極端に弱くなります。このため、親機との距離が近くても、プツプツ音がして音声が途切れたり、画像が乱れたり、画像の更新が遅くなったり、圏外になって使えないことがあります。
・金属製のドアや雨戸　・アルミはく入りの断熱材が入っている壁　・コンクリートやトタン製の壁　・木造の家屋内でも、壁などの障害物が多いとき（親機と別の階や別の家屋で、子機やカメラを使うときなど）

●補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては通信中に雑音が入ることがあります。

＜傍受について＞

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースがあります。

●傍受（ぼうじゅ）とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

線種と配線距離/ワイヤレス通信について	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

■電波の干渉について

本機は、2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉による音声や画像の乱れなど、本機や他の機器の動作や性能に悪影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の機器から約3m以上離して設置、使用することをおすすめします。

●電子レンジ

●無線LAN機器（ルーター、AV機器、防犯機器など）

●その他、2.4GHzの周波数帯の電波を使用している機器
・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）　・ゲーム機のワイヤレスコントローラー　・万引き防止システム（書店やCDショップなど）　・アマチュア無線局　・工場や倉庫などの物流管理システム　・鉄道車両や緊急車両の識別システム　・マイクロ波治療器　・その他、Bluetooth(TM)対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

●本機は、2.4～2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80mです。本機には、それを示すマークが貼付されています。

＜電波に関するご注意＞

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

＜安全に関するご注意＞

●ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
①水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。
②雷が鳴ったら本体やACアダプターに触れないでください。 感電の原因になります。
③医療用電気機器の近くでの設置や使用をしないでください。
④心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください。

●ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター（365日/受付９時～20時）
電話（フリーダイヤル）0120－878－365（携帯電話・PHSでのご利用は…06－6907－1187）
FAX（フリーダイヤル）0120－878－236

電波の干渉について	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

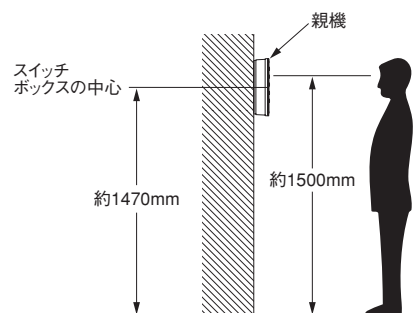
作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

■親機、ドアホンの設置条件（Ⅰ）

［1］親機の取付位置

よくご利用になる方の目の高さに、モニター画面の中心がくるように取り付けてください。

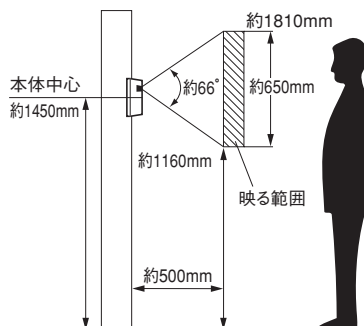
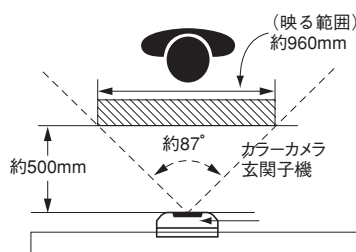
［設置例］床面から約1500mmのところに、モニター画面の中心がくるように設置する場合（右図）。

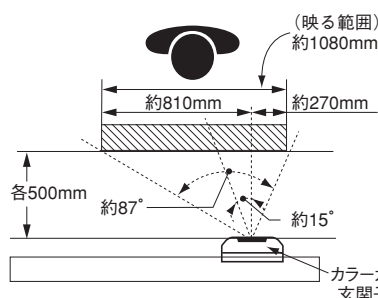
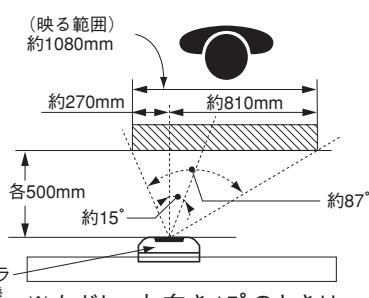
親機
スイッチボックスの中心
約1470mm
約1500mm

［2］ドアホン（カラーカメラ玄関子機 VL-V565-K）の取り付け位置と映る範囲

［設定例］標準位置（本体中心までの高さ1450mm）または標準位置よりも低い位置（本体中心までの高さ1100mm）に設置することができます。

●設置位置（カメラ角度調節レバーで設定）

【設置例】標準位置（本体中心までの高さ約1450mm）に設置する場合、または標準位置よりも低い位置（本体中心までの高さ約1100mm）に設置する場合、さらに左（右）に離れた位置に設置する場合には、カメラ角度調節レバーを移動し、映る範囲を調節することができます。

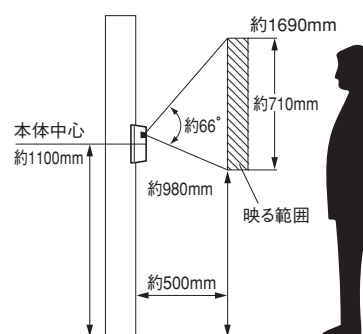
（1）カメラ角度 0°（正面）：出荷時
取付け高さが本体中心約1450mmの高さに設置する場合。

撮像範囲
（カメラから約500mm離れた場合）

（2）カメラ角度 15°（左、右）の場合

撮像範囲
（カメラから約500mm離れた場合）

〈角度調節レバーを右へ移動〉　〈角度調節レバーを左へ移動〉

※ただし、上向き15°のときは、左または右向きに約7°までとなります。

（3）カメラ角度 15°（上向き）の場合
取付け高さが本体中心約1100mmの高さに設置する場合。

親機、ドアホンの設置条件（Ⅰ）	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

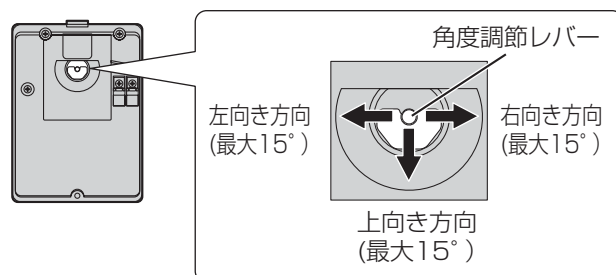
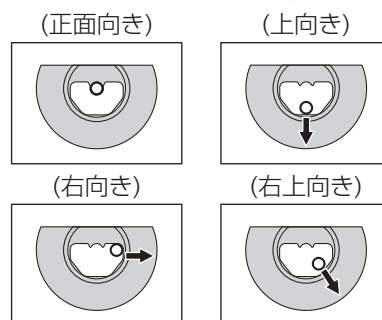
作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

■ドアホンの設置条件（Ⅱ）

［3］カメラレンズの角度調節

カラーカメラ玄関子機裏面

＜角度調節レバーの調節例＞

（正面向き）　（上向き）

（右向き）　（右上向き）

※左上向きにも
調節できます。

［4］お知らせとお願い

●ドアホン周囲の温度差によって、ドアホンのパネル部が結露し、映像が見えにくくなる場合があります（故障ではありません）。

●ドアホンの使用温度範囲は-10˚C～+50˚C（湿度は90％以下）です。

●ドアホンの映像は、昼間など明るいところではカラー表示されますが、夜間などドアホンの周囲が暗いときは、白黒になり周辺部や背景は暗くて見えにくくなります。

●カメラ部に強い光があたると映像が見えにくくなる場合があります。
（例：画面に縦の線や光の反射模様が発生する、画面が白っぽくなるなど）

●カメラ部に顔や手を近づけたとき、またはドアホンの周囲が薄暗いときに被写体が少し緑色がかりますが、故障ではありません。

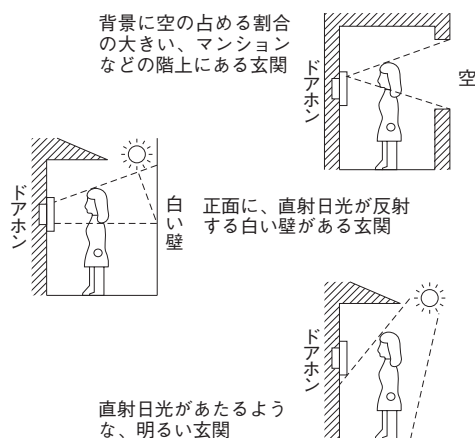
〈お願い〉

●カメラ部に直射日光（太陽）をあてないでください。

●人物の背景に太陽が直接映らないような場所に設置してください。

●垂直な壁（面）に設置してください。

●本体底面の水ぬき穴は、ふさがないでください。

●逆光の場合、訪問者の顔が識別しにくくなりますので、設置場所には注意してください。また、右図のような場所にならないように設置してください。

●別売のカメラ角度調節台を使用すると、カメラ玄関子機の取付け角度を変えることができます。（ただし、映る範囲はかわりません。）

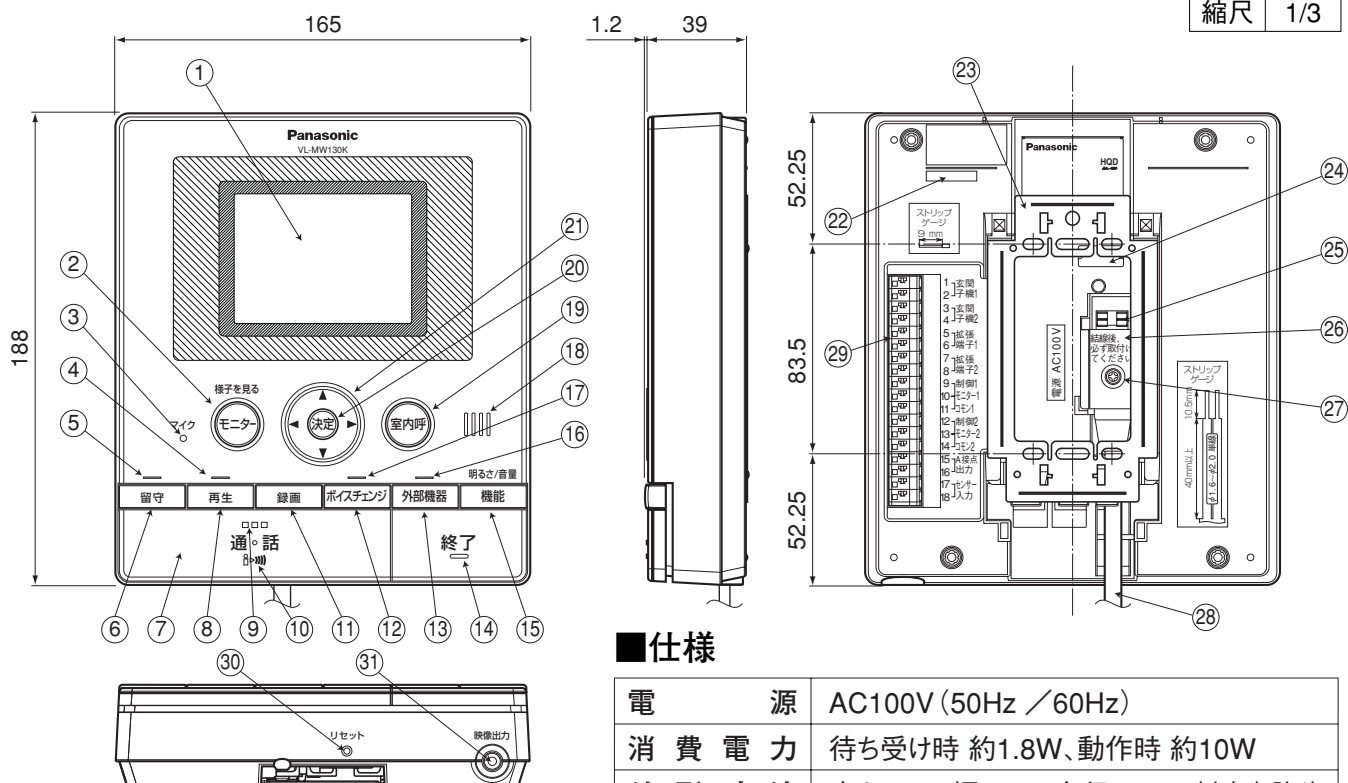
カメラ角度調節台

縦 用	VL-1301A	補正角度：上下方向6˚
横 用	VL-1302A	補正角度：左右方向30˚

ドアホンの設置条件（Ⅱ）	
品　番	VL-SV130K
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	──	SD-0

単位	mm
縮尺	1/3

番号	名　　称
①	液晶ディスプレイ
②	モニターボタン
③	マイク
④	再生ランプ
⑤	留守ランプ
⑥	留守ボタン
⑦	通話ボタン
⑧	再生ボタン
⑨	通話ランプ
⑩	送話ランプ
⑪	録画ボタン
⑫	ボイスチェンジボタン
⑬	外部機器ボタン
⑭	終了ボタン
⑮	機能ボタン
⑯	外部機器ランプ
⑰	ボイスチェンジランプ
⑱	スピーカー
⑲	室内呼ボタン
⑳	マルチファンクションキー（決定ボタン）
㉑	マルチファンクションキー（方向ボタン）
㉒	IDラベル
㉓	壁掛金具
㉔	コネクタカバー
㉕	AC端子
㉖	ACカバー
㉗	ACカバー止めねじ
㉘	ACコード
㉙	DC端子
㉚	リセットスイッチ
㉛	映像出力端子

■仕様

項目	内容
電　　源	AC100V（50Hz ／60Hz）
消費電力	待ち受け時 約1.8W、動作時 約10W
外形寸法	高さ188×幅165×奥行39mm（突起部除く）
質　　量	約790g
使用環境条件	周囲温度 0˚C～40˚C　湿度90％以下
画面表示	3.5型TFTカラー液晶ディスプレイ
取付方法	露出壁掛け（壁掛金具 付属）
外観材質	難燃ABS樹脂（パネル部：アクリル樹脂）
無線通信方式	2.4GHz 周波数ホッピング方式
A接点出力※	定格負荷：AC、DC 24V／0.3A 以下 最小適用負荷：DC 5V／1mA
センサー入力	入力方式　　　：無電圧メイク接点 検出確定時間：100 msec以上 接点抵抗値　： ・メイク時　　：500 Ω 以下 ・ブレイク時　：　5kΩ 以上 端子短絡電流：　5mA以下 端子間電圧　：DC7V以下（端子間開放時）
映像出力	NTSC方式　1 Vp-p／75Ω

※ドアホンやカメラ（別売品）の着信時、火災警報器や外部センサーの反応時に出力

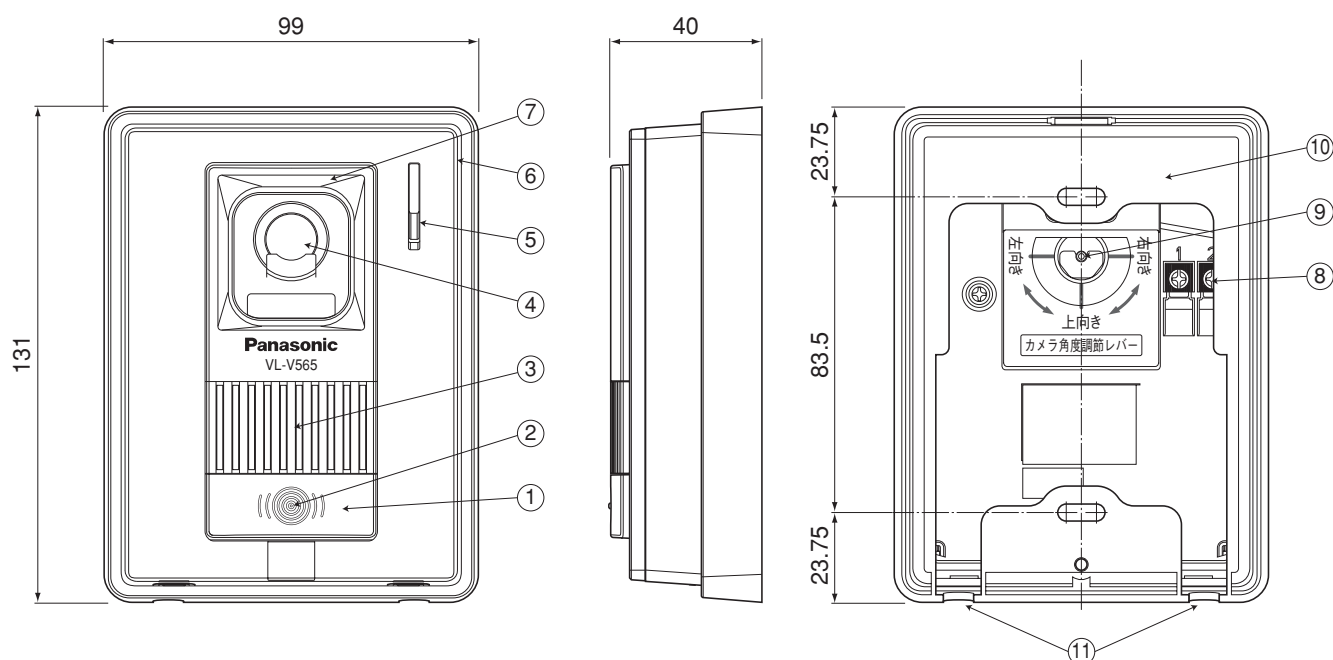
■付属品

●壁掛金具……………………………………1
●小ねじ（4mm×25mm）…………………2
●木ねじ（4mm×16mm）…………………2

仕様/外形寸法図/付属品	
品　番	VL-MW130K
品　名	カラーモニター親機

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	――	SD-0

単位	mm
縮尺	1/2

■仕様

電源電圧	待受時DC約5V、動作時DC約20V（カラーモニター親機より供給）
消費電流	待受時DC約2mA、動作時DC約180mA
外形寸法	高さ131×幅99×奥行40mm（突起部除く）
質量	約220g
外観色調	ブラック
外観材質	難燃ABS樹脂
取付方法	露出型／JIS1コ用スイッチボックス（カバー付）に適合
使用環境条件	周囲温度-10˚C～50˚C 湿度90%以下 （保護等級3 防雨形）
撮像素子	1/4型CCD（25万画素）
最低照度	1ルクス以下でも可能（カメラから約50cm以内）※
照明方法	赤外線LED
有効撮像範囲 （50cm前方正面）	水平：約960mm　垂直：約650mm （カメラ角度：正面の場合）
カメラ角度調節 （カメラ角度調節レバー）	正面、左（右）15˚～斜め7˚～上向き15˚自由調節（取付け時設定）/出荷時（正面）

※夜間などの暗闇では映像は白黒になります。その時、周辺部や背景は暗くて見えにくくなります。

番号	名称
①	呼出ボタン
②	位置表示ランプ
③	スピーカー
④	カメラレンズ
⑤	マイク
⑥	上ケース
⑦	レンズカバー
⑧	接続端子
⑨	カメラ角度調節レバー
⑩	露出ボックス
⑪	水抜き穴

■カメラ角度調節レバー⑨の調節

角度調節レバー

左向き方向
（最大15˚）

右向き方向
（最大15˚）

上向き方向
（最大15˚）

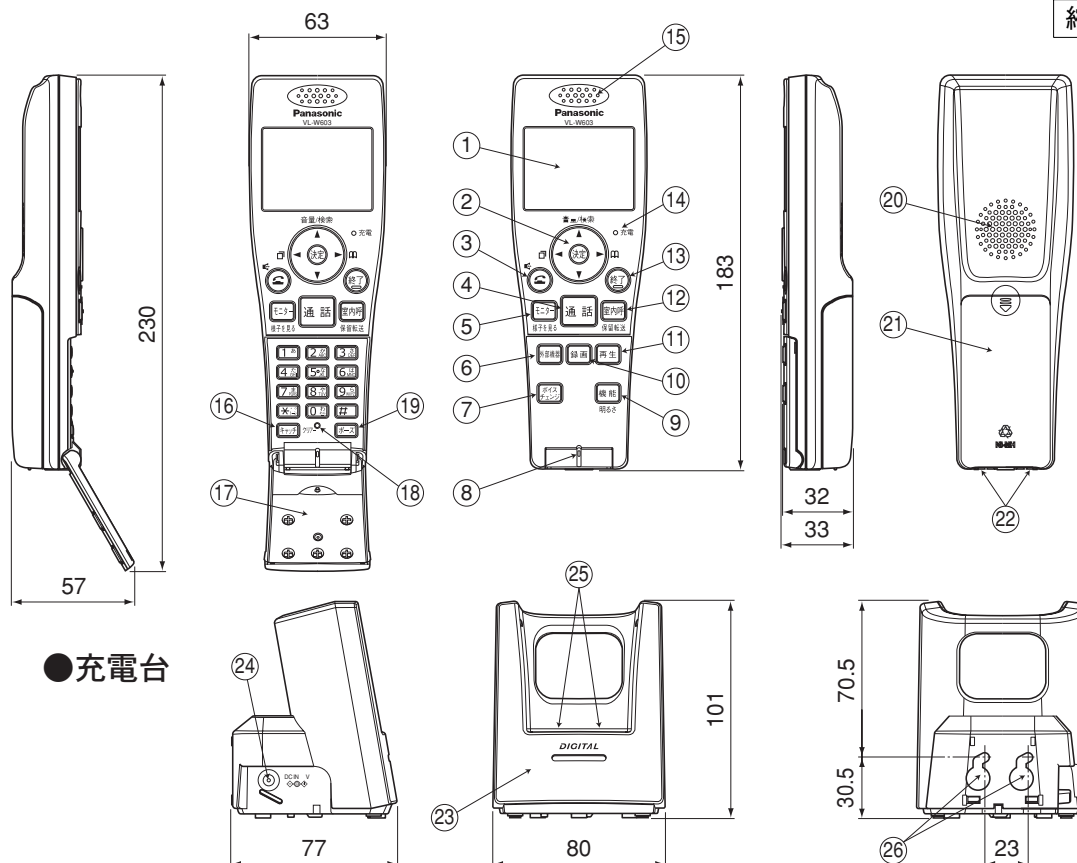
■付属品

- ●小ねじ　4mm×25mm………………2
- ●木ねじ　3.8mm×20mm………………2

仕様/外形寸法図/付属品	
品番	VL-V565-K
品名	ドアホン（カラーカメラ玄関子機）

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	―	SD-0

単位	mm
縮尺	1/3.5

■仕様

〈ワイヤレスモニター子機〉

電　源	専用ニッケル水素蓄電池（専用ニッケル水素電池）（品番：KX-FAN51）DC3.6V／650mAh
外形寸法	高さ183×幅63×奥行32mm
質　量	約210g（電池パック含む）
外観材質	ABS樹脂（パネル部：アクリル樹脂）
使用環境条件	周囲温度 5°C～35°C 湿度45%～85%
画面表示	2.5型TFTカラー液晶ディスプレイ
使用時間（※1）	連続使用時間： ・ドアホン通話 （スピーカーホン）：約2.5時間 ・外線通話（※2） （受話口での通話）：約5時間 （スピーカーホン）：約5時間 待ち受け時間：約200時間
充電時間	約8時間
使用可能距離	約100m（見通し距離）
無線通信方式	2.4GHz 周波数ホッピング方式

※1 約8時間以上充電した状態で、使用環境温度が20℃のとき
※2 電話/ファクス親機に増設時のみ

〈充電台〉

電　源	ACアダプター（品番：PFAP1013） AC100V（50Hz/60Hz） DC8.5V/270mA
消費電力	待ち受け時 約0.8W、充電時 約2.3W
外形寸法	高さ101×幅80×奥行77mm
質　量	約93g
外観材質	ABS樹脂
使用環境条件	周囲温度 5°C～35°C 湿度45%～85%

番号	名　称	番号	名　称
①	液晶ディスプレイ	⑭	充電ランプ
②	マルチファンクションキー （[▲][▼][◀][▶][決定]）	⑮	受話口
		⑯	キャッチ/クリアーボタン
③	電話ボタン	⑰	フリップ
④	通話ボタン	⑱	開閉検知スイッチ
⑤	モニターボタン	⑲	ポーズボタン
⑥	外部機器ボタン	⑳	スピーカー
⑦	ボイスチェンジボタン	㉑	電池カバー
⑧	マイク	㉒	充電端子
⑨	機能/明るさボタン	㉓	充電台
⑩	録画ボタン	㉔	充電台DCジャック
⑪	再生ボタン	㉕	充電台充電端子
⑫	室内呼ボタン	㉖	充電台壁掛け用孔
⑬	終了ボタン/ランプ	—	————

■付属品

- ●ACアダプター（コード長さ約1.8m）………1
- ●充電台……………………………………1
- ●電池パック………………………………1
- ●充電台壁掛け用
  木ねじ（3.5㎜×18㎜）、ワッシャー…各2

仕様/外形寸法図/付属品

品　番	VL-W603（ドアホン/電話両用）（別売品）
品　名	子機（ワイヤレスモニター子機）

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

作成年月	2006.7	変更年月	—	SD-0